

# 117期通信

北海道小樽潮陵高等学校2学年通信  
令和3年6月11日(金)発行 第5号  
潮陵2学年団

## ☆高校総体

高校生のこの季節と言えば、「全国高等学校総合体育大会（高校総体、インターハイ）」である。多くの競技が5月中に小樽支部予選を終え、その予選を勝ち抜いた部活動が全道大会へ駒を進めた。来週から続々と大会が始まり、陸上競技部は6/14から、バドミントン部と弓道部は6/15から、空手道部は6/16から、男子バスケットボール部とボート部は6/17から、男女バレーボール部は6/22からというスケジュールである。6月末から硬式野球部の小樽支部予選も開幕するなど、今は部活動真っ盛りの時期である。

君たちの中には2年生ながらチームの主力という人達もたくさんいると思う。純粋に勝利を目指し目標のために頑張っている者もいれば、3年生の後ろ姿を見て最上級生になった自分を想像している者もいるだろう。いずれにしても、全員が様々な思いを持って今まで活動してきたはずである。もちろん、それは潮陵高校の生徒だけではなく他校の生徒も同様だろう。熱い思いを持った高校生が一堂に会するからこそ、素晴らしいゲームが繰り広げられるのだと思う。このあと大会を控えている面々には、高校生の今だからこそ経験できる「戦いのあとの達成感」を感じてきてほしい。

一方で、先日の党首討論で東京オリンピック開催の是非について話題になったように、通常的生活もままならない中、スポーツの祭典を行うことに疑問を感じている人も一定数存在している。高校総体（全道大会）においても、すべての競技において無観客での実施が決定しており、大会を運営する側は感染対策や大会中止の判断基準など細かい部分まで気を配りながら準備を進める必要があり、どの競技の先生方も日々四苦八苦しているようである。このような世の中にあって大会が開催されることは容易なことではない。皆さんには、大会開催にあたり尽力して頂いている先生方や審判の方々など、多くの方々の支えの中で大会が開催されていることを忘れてほしくない。感謝の気持ちを胸に、小樽支部の代表として正々堂々戦ってきてほしい。各会場で潮陵旋風が巻き上がることを期待している！

## ☆初の潮陵祭

一昨年までは、仮装パレードや、サンモールでのパフォーマンス、2日目3日目は終日一般公開、後夜祭などを実施していましたが(来年はこれらがすべて行えますように!)。今年の潮陵祭は、全日程が16:00までに終了するよう行程が生まれ、一般公開はオンラインで実施するなど、新たな試みが多数あります。今までのノウハウが頼りにならない中、生徒会執行部の生徒や先生方は知恵を絞り、計画を立ててくれています。これから潮陵祭の準備が本格化します。生徒会執行部、クラスの責任者、先生方、先が見えず不安な気持ちはみんな同じです。うまくいかないこともきっと出てくることでしょう。君たちへの連絡が二転三転することがあるかもしれません。失敗をとがめるのではなく、失敗をカバーしあう広い心を持って作業してほしいと思っています。作品の出来不出来だけではなく、それも含めて潮陵祭なのですから。

1日(木)	SHR	準備	移動 各自昼食	小樽市総合 体育館集合	開会式	パフォーマンス	休憩 etc	抽選会	SHR
2日(金)	SHR	終日準備							SHR
3日(土)	SHR	準備	10:00~14:00【生徒公開・オンライン一般公開】 クラス企画(謎解き・ステージ企画・食品等)						SHR
4日(日)	SHR	片付け	休憩	体育館 入場	映像部門 優勝・準優勝上映	隊形変更 休憩	エンディング セレモニー	移動 など	SHR